

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について（令和3年度完了事業）

No.	事業名(実施計画)	担当課	決算額(円)	充当額(円)	事業内容	効果検証
1	新生児特別給付金	子育て相談センター	92,626,241	89,646,000	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、社会情勢への不安を抱えながら出産を迎え、または養育することに対して、国の特別定額給付金の対象とならない者の経済的な負担を和らげるための支援を行いました。	921人に対して新生児特別給付金の給付を行い、その対象者の経済的負担を和らげることができました。
2	小学校給食配膳室空調設備設置事業	教育総務課	32,439,000	7,700,000	市内公立小学校の給食配膳室において、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として換気をしながら、良好な衛生環境を確保するために、設置済みの1校を除く13校に空調設備を設置しました。	市内公立小学校の配膳室に空調設備を設置したことにより、配膳室内の空気の換気を行うことができ、感染症拡大防止対策を講じることができました。また、良好な衛生環境を確保することができ、より安全に給食を配膳することができました。
3	学校保健特別対策事業費補助金 (感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)	教育総務課	29,200,000	14,600,000	感染リスクを最小限にしながらか円滑に教育活動を継続するため、学校における感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びの保障をする体制を整備しました。 ①学校における感染症対策等の支援 ②子どもたちの学習保障支援	①学校の教育活動継続に際して、児童生徒や教職員の感染症対策に必要な物品の購入や衛生用品の整備を行うことで、密閉・密集・密接を回避するなどの感染症対策を行うことができました。 ②児童生徒の学びの保障のため、感染症対策の徹底を行い、感染の状況や児童生徒の状況に応じて、学校での教育活動や家庭学習を実施できるよう各学校ごとに必要な備品等の整備を行うことで、感染リスクを最小限にしながらか教育活動の継続を行うことができました。
4	プレミアムクーポン券の発行	商工観光労政課	149,661,911	145,091,000	市内の小売、サービス、飲食に係る事業者のうち、参加を希望した店舗等が2千円で3千円分購入可能なプレミアム付チケットを販売し、市民に利用してもらう事業を実施しました。	市内の小売、サービス、飲食に係る事業者を応援し、市民利用を促進することで、地域経済の活性化を図ることができました。
5	テレワーク支援	商工観光労政課	6,981,558	6,706,000	市民がテレワークプランを目的として市内宿泊施設を利用する場合の利用料金の支援を行いました。	市内宿泊施設への支援により地域経済の活性化を図るとともに、市民のテレワーク促進により感染拡大防止につなげることができました。
6	児童福祉施設等における感染症対策事業費(公立幼稚園等)	幼児課	4,118,998	2,044,000	職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施するための体制を整えるため、衛生用品や備品等の購入を行い、子どもを安心して保育することができる環境整備を図りました。	マスクや消毒液といった消耗品に加え、検温のためのサーマルカメラを購入し、多人数を効率よくスクリーニングできるなど感染対策に努め、園児が安心して過ごすことのできる環境を整えることで、感染拡大防止につなげることができました。

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について（令和3年度完了事業）

No.	事業名(実施計画)	担当課	決算額(円)	充当額(円)	事業内容	効果検証
7	保育対策事業費補助金	幼児課	2,500,240	1,250,000	職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施するための体制を整えるため、衛生用品や備品等の購入を行い、子どもを安心して保育することができる環境整備を図りました。	マスクや消毒液といった消耗品に加え、検温のためのサーマルカメラを購入し、多人数を効率よくスクリーニングできるなど感染対策に努め、園児が安心して過ごすことのできる環境を整えることで、感染拡大防止につなげることができました。
8	子ども・子育て支援交付金	幼児課	2,999,719	1,000,000	職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施するための体制を整えるため、衛生用品や備品等の購入を行い、子どもを安心して保育することができる環境整備を図りました。	マスクや消毒液といった消耗品に加え、検温のためのサーマルカメラを購入し、多人数を効率よくスクリーニングできるなど感染対策に努め、園児が安心して過ごすことのできる環境を整えることで、感染拡大防止につなげることができました。
9	保育対策事業費補助金	幼児施設課	21,110,000	7,960,000	民間保育所等において、職員が新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な経費のほか、感染防止用の備品購入に必要な経費に対して支援を行いました。	民間保育所等が感染症対策を行い、保育を継続的に実施していくために必要な経費等に対して支援を行い、出入口におけるアルコール消毒液の設置や、使用後の机・椅子等の消毒など新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を実施し、利用児童や職員の安全の確保に努め、感染拡大防止につなげることができました。
10	子ども・子育て支援交付金	幼児施設課	9,344,000	2,662,000	民間保育所等が実施する延長保育事業および一時預かり事業において、職員が新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な経費のほか、感染防止用の備品購入に必要な経費に対して支援を行いました。	民間保育所等が実施する延長保育事業および一時預かり事業において、感染症対策を行い、保育を継続的に実施していくために必要な経費等に対して支援を行い、使用後の机・椅子等の消毒など新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を実施し、利用児童や職員の安全の確保に努め、感染拡大防止につなげることができました。
11	子ども・子育て支援交付金	子育て相談センター	62,520	1,000	子育て支援センターにおいて、感染症に対する強い体制を整えるため、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な衛生用品の購入を行いました。	消毒液等の衛生用品を購入し、消毒作業をおこなうことで、感染症対策を徹底することができました。
12	子ども・子育て支援交付金	子育て相談センター	123,933	39,000	各事業において感染症対策の徹底を図るため、必要なマスクや消毒液等の購入を行いました。	マスクや消毒液を購入することで、各事業において必要な感染症対策を徹底することができました。
13	地域女性活躍推進交付金	男女共同参画センター	2,472,600	618,000	生理用品の提供を通じて、貧困・孤立・孤独により不安を抱える女性に各種サービスの情報提供を行うとともに、地域の支援につなげる取組を行いました。	社会福祉協議会に委託し実施しました。(生理用品提供数:1,171セット(1セット22個×2/パック)) 社会福祉協議会が独自で実施しているフードバンク事業との連携で食料品とともに生理用品を提供することで、より幅広いネットワークで、各種サービスの啓発や支援を行うことができました。

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について（令和3年度完了事業）

No.	事業名(実施計画)	担当課	決算額(円)	充当額(円)	事業内容	効果検証
14	指定管理者休業協力金支援	公園緑地課	51,826,000	51,826,000	市が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休業要請を行った市施設の指定管理者に対して、指定管理者が事業を継続できるよう協力金として一定の支援を行いました。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休業要請を行った市施設の指定管理者に対して、一定の協力金を支援することにより、施設の閉鎖および利用者制限を実施したことで感染防止につなげることができました。
15	学校衛生管理サポーター	学校教育課	1,136,561	1,136,000	市内小中学校20校につき1名、学校衛生管理サポーターを配置し、学校施設や物品の消毒・清掃によって、新型コロナウイルス感染症対策を行いました。	市内小中学校20校につき1名、学校衛生管理サポーターを配置し、学校施設や物品の消毒・清掃によって、新型コロナウイルス感染症対策を行い、児童生徒や教職員、保護者にとって安心して学習していただける環境づくりに寄与しました。
16	生理用品購入(配布)	男女共同参画センター	39,311	39,000	生理用品の提供とともに、コロナ禍において生活困窮している女性に、必要な情報を提供し、各種相談窓口につなげる取組を行いました。	コロナ禍において生活困窮している女性への支援として、男女共同参画センター窓口で、生理用品の無料配布(計150セット(1セット22個×2パック))を行うことをきっかけに、不安や悩みを抱える女性を相談支援につなげていくことができました。
17	生理用品購入(備蓄)	危機管理課	311,958	311,000	災害備蓄品を活用し、コロナ禍において、生活困窮している女性への支援を速やかに実施いたしました。	災害備蓄品の活用により、コロナ禍において生活困窮している女性への支援を速やかに実施するとともに、同時に、避難所の衛生環境を保つための生理用品(954袋)の交換備蓄ができました。
18	文化芸術振興費補助金	草津宿街道交流館	502,557	251,000	感染拡大リスクを低減させるため、空気清浄機・非接触式温度検知器を購入し、草津宿街道交流館・史跡草津宿本陣において設置・利用することで、来館者と職員の安全を確保しました。	空気清浄機(3台)を購入し、資料保護の観点から常時換気が難しい街道交流館展示室内の空気を清浄に保つことができました。また非接触式温度検知器(2台)を購入して街道交流館・草津宿本陣に1台ずつ設置し、発熱の疑いのある入館者をチェックすることで、一層の感染拡大防止を図ることができました。
19	建築確認事務の情報化推進事業	建築政策課	19,910,000	19,910,000	感染機会の削減およびテレワーク事業者の利便性向上のため、道路台帳および建築計画概要書の調査者自身による閲覧・出力・取得を可能とするシステム導入および指定道路台帳のネット公開を行いました。	システム導入および指定道路台帳のネット公開を行うことにより、来庁者や職員の感染機会の削減およびテレワーク事業者の利便性向上につなげることができました。

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について（令和3年度完了事業）

No.	事業名(実施計画)	担当課	決算額(円)	充当額(円)	事業内容	効果検証
20	子ども・子育て支援交付金	子ども・若者政策課	18,176,173	5,611,000	草津市児童育成クラブ、草津市病児保育室を対象とし、職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施していくために必要な経費および感染拡大防止のために必要な備品等購入経費の支援を行いました。	草津市児童育成クラブ(公設14施設、民設20施設)、草津市病児保育室(2施設)に対し、職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施していくために必要な経費およびマスクや消毒液等の衛生用品および感染防止のための備品の購入、施設等の消毒、感染症予防の広報・啓発等に係る経費の支援を行うことにより、利用者や職員の安全の確保に努め、感染拡大防止につなげることができました。
21	学校保健特別対策事業費補助金 (感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)	教育総務課	3,650,900	1,825,000	感染リスクを最小限にしながら円滑に教育活動を継続するため、学校における感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びの保障をする体制を整備しました。 ①学校における感染症対策等の支援 ②子どもたちの学習保障支援	①学校の教育活動継続に際して、児童生徒や教職員の感染症対策に必要な物品の購入や衛生用品の整備を行うことで、密閉・密集・密接を回避するなどの対策を行うことができました。 ②児童生徒の学びの保障のため、感染症対策の徹底を行い、感染の状況や児童生徒の状況に応じて、学校での教育活動や家庭学習を実施できるよう各学校ごとに必要な備品等の整備を行うことで、感染リスクを最小限にしながら教育活動の継続を行うことができました。
22	公共交通運行維持対策補助金	交通政策課	8,600,000	8,600,000	新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しながら市内における公共交通の運行を維持するバス事業者等に対し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に要する経費や運行維持に要する経費を補助しました。	公共交通運行維持対策補助金の交付により、市内の公共交通ネットワークを維持することができました。
23	市道烏丸環状線の閉鎖	道路課	1,641,200	1,641,000	感染症対策として、県立琵琶湖博物館および市立水生植物公園みずの森の臨時休園に伴う市道烏丸環状線の閉鎖を計48日間実施いたしました。 【閉鎖期間は下記の通り】 ①令和3年4月29日～5月11日までの13日間 ②令和3年8月27日～9月12日までの17日間 ③令和3年9月13日～9月30日までの18日間	感染症対策として、県立琵琶湖博物館および市立水生植物公園みずの森の臨時休園に伴う市道烏丸環状線の閉鎖を計48日間実施することで、県内外からの観光客を抑制し、感染拡大の防止に繋げることができました。
24	事業継続支援金	商工観光労政課	67,780,838	67,780,000	滋賀県事業継続支援金(第3期)の給付決定を受けている事業者へ、市独自の支援として上乗せ給付を行いました。	市内の事業者の事業継続を図ることができました。

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について（令和3年度完了事業）

No.	事業名(実施計画)	担当課	決算額(円)	充当額(円)	事業内容	効果検証
25	酒類販売事業者支援金	商工観光労政課	650,000	650,000	滋賀県酒類販売事業者支援金の支給決定を受けている事業者へ、市独自の支援として上乘せ給付を行いました。	市内の酒類販売に係る事業者の事業継続を図ることができました。
26	子育て世帯支援給付金	子ども家庭・若者課	114,974,368	113,927,000	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたと考えられる低所得の子育て世帯への暫定的・臨時的な支援として、支援金を給付しました。	国制度である低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯およびひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)を受給した低所得の子育て世帯については、新型コロナウイルス感染症の影響を特に強く受けたと考えられるため、対象児童一人につき5万円を再度支給することで、対象家庭の経済的負担を軽減することができました。
27	電子黒板整備	学校政策推進課	10,761,300	10,761,000	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として分散授業を行うにあたり、電子黒板を追加整備し、分散授業においてもGIGAスクール構想における1人1台端末を活用した授業を実践できる環境整備を図りました。	電子黒板(60台)を購入し、市内小中学校(20校)に追加整備することで、感染拡大対策として実施する分散授業においても、GIGAスクール構想における1人1台端末を活用した授業を実践できる環境整備を図ることができました。
28	コミュニティFM放送設備更新事業費補助金	広報課	409,000	409,000	新型コロナウイルス感染症関連情報をはじめ、市政情報や災害情報を放送している地域のコミュニティFMラジオ放送局に対し、コロナ禍においても安定的な放送運営を継続するため、換気機能や空気清浄機能のある空調設備への更新に対して補助を行いました。	換気機能や空気清浄機能のある空調設備への更新によって、放送局内における飛躍的な感染対策の強化につながりました。 また、えふえむ草津の出演者からは安心して出演できるといった声をいただいております。新型コロナウイルス感染症をはじめとした重要な情報について、円滑に発信することができました。
29	子ども・子育て支援交付金	子ども・若者政策課	3,040,828	1,011,000	草津市児童育成クラブを対象とし、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、業務を継続的に実施するための環境整備を図るため、業務のICT化を推進するとともに、オンライン研修等の経費の支援を行いました。	草津市児童育成クラブ(公設3施設、民設7施設)に対し、利用児童等の入退室管理や、オンライン会議・研修等に必要ICT機器等の導入等の環境整備に係る経費の支援を行うことにより、感染拡大防止につなげることができました。
30	地域女性活躍推進交付金	男女共同参画センター	3,527,374	1,764,000	DV相談および女性の起業や就業といった働くことに関する相談や、家庭生活に関する相談等に応じる、女性の総合的な相談を行いました。 また、フェミニストカウンセラーによるカウンセリング事業も行いました。	女性の相談員を配置し、関係機関と連携を密に行うことで支援体制の充実を図りました。(相談件数:310件) また、カウンセリング事業では専門のカウンセラーにより複雑な悩みを持つ女性に対する支援の充実を図ることができました。(相談件数:延べ25件)

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について（令和3年度完了事業）

No.	事業名(実施計画)	担当課	決算額(円)	充当額(円)	事業内容	効果検証
31	感染症対策のための使用済みオムツ処理事業にかかる環境整備	幼児施設課	886,400	886,000	感染症対策のため、公立教育・保育施設での使用済みオムツ処理事業に対応する環境整備を行いました。	公立教育・保育施設において、個人ごとの保管・持ち帰りを基本としていた使用済みオムツにかかる処理方法を検証し、施設での処分の実現のため、オムツ専用ゴミ箱(23個)、屋外保管用ゴミ箱(12個)を導入したことで、感染拡大防止につなげることができました。
32	地域包括支援センター等タブレット購入	地域保健課	973,720	973,000	高齢者の総合相談や権利擁護などの支援を実施している地域包括支援センターにおいて、コロナ禍での高齢者支援を継続するため、市内地域包括支援センター(6か所各3台)、地区担当保健師(6名)にタブレットを導入することで、新型コロナウイルス感染症対策の強化を図り、相談体制を整えました。	ZOOM等による相談対応やオンラインでの会議開催が可能となったことで、人との接触機会の削減につながり、新型コロナウイルス感染症への感染リスクを最小限にしながら相談支援の継続を行うことができました。
33	草津市収入保険加入推進事業	農林水産課	138,200	138,000	収入保険制度に加入した経営体に対して緊急的に支援を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の影響による農業収入の減少等の備えを図りました。	収入保険新規加入者の保険料の一部に対して補助を行うことで、新規加入者の増加につなげることができました。(新規加入:7経営体)
34	体外診断用医薬品(抗原定性検査キット)の購入	職員課	990,000	990,000	業務継続上の観点から、自宅待機中の職員の従事が必要であると認められる場合において、抗原(定性)検査キットによる2回の検査を行い、「陰性」が確認されれば待機を解除(待機期間を短縮)できるようにしました。	抗原(定性)検査キットを19人の職員が利用し、待機期間を7日から4日(4日目および5日目に陰性の確認後出勤)に短縮することで、感染拡大を防ぎながら行政サービスの安定した提供につなげることができました。
35	給食センター繰出金	学校給食センター	3,616,615	3,616,000	緊急事態宣言の発令に伴い市内各小学校において、感染予防のため学校給食が提供中止となり、既に発注しキャンセルができなかった食材の費用を補いました。	学校給食の中止に伴い、既に発注しキャンセルができなかった食材の費用を公費負担とすることで、子育て世帯の負担を軽減することができました。
36	感染対策備品の購入	発達支援センター	486,310	486,000	発達支援センターでの児童発達支援事業「湖の子園」において、感染予防対策として除菌機能付き空気清浄機を購入して設置・稼働することにより、湖の子園を利用する親子や職員の安全を確保しました。	除菌機能付き空気清浄機5台の購入を行い、療育室4室と遊戯室に設置・稼働することにより、湖の子園に通う障害児とその保護者が安心して療育を継続して受けることができるとともに、感染予防につなげることができました。
合計			667,670,333	573,858,000		

※No.1～No.3は、令和2年度繰越事業です。